

Relay Board for AAS

アイコム用自動アンテナ切替器オプション

リレーボード

取扱説明書



1 概要

本品は、アイコム用自動アンテナ切替器キットと直接接続出来ないタイプの外部アンテナ切替器(オープンコレクタ制御、電圧が12V ではない、大電流が流れる、複数の接点が欲しいなど)を接続するためのオプション I/F「リレーボード」です。

本書は、アイコム用自動アンテナ切替器キットと本品の接続までのサポートをするためのものですが、他の目的にも使用出来るよう汎用リレーボードとしての使用方法も盛り込んでいます。なお、本書は 6 回路のリレーボードを元に作成していますが、回路数が異なるリレーボードの場合は適宜読み替えて下さい。接続端子・ケース・配線材・接続ケーブルは含まれていませんので、別途工夫して御準備下さい。

(本書は、中華サイトより個人輸入したリレーボードを独自に解析して回路図を作成の上、アイコム用自動アンテナ切替器キットに接続して使用するために特化した解説書です。本家サイトに仕様等が存在する場合はそちらが優先します。)

2 接続

2.1 入力端子



2.1.1 DC+～IN6

アイコム用自動アンテナ切替器キットの電源と配線を接続します。アイコム用自動アンテナ切替器キット(以下、ACC)の回路図を参考にして下さい。

DC+: リレーを駆動する電源を入力します。

ACC の 12V ラインと接続します。

DC-: 回路の GND ラインを接続します(入出力共通)。

ACC の GND と接続します。

IN1～6: 切替信号を入力します(DC+5V～12V)

ACC の ANT1～ANT6 と接続します。

2.1.2 S1～S6

切替信号の入力ラインの±を入力回路(IN1～6)毎に選択します。

Com-High: 入力が DC+5～12V の時に選択します。

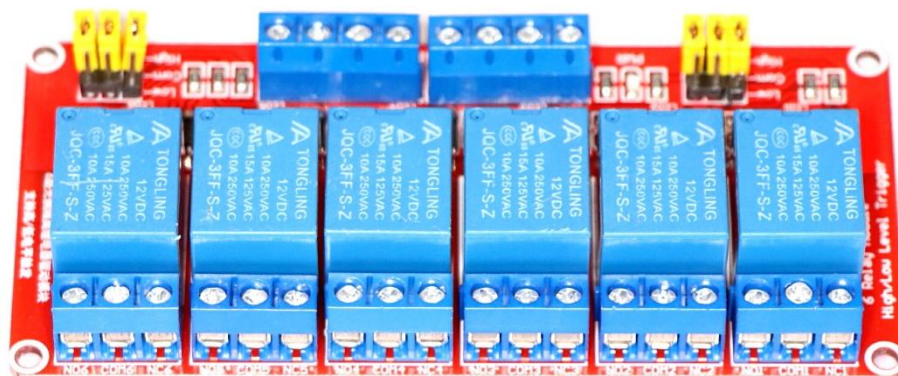
ACC は+12V のため、Com-High を選択します。

Com-Low: 入力が DCOV(Low Activ)の時に選択します。

なお、ジャンパを抜くと入出力が絶縁されます。その場合は、IN1 の GND は S1 の Com に接続

(IN2 以降も同様)します。

2.2 出力端子



2.2.1 NC1～NO6

制御したい外部機器(外部アンテナ切替器)と接続します。

接続例は添付回路図を参照下さい。